

地球と The Earth is My Home. 家と 私と。



The Japan Institute of Architects Tokushima

第24回 JIA建築市民講座 今こそ「地球環境と住」を考える

近代モダニズムから始まる機能・合理性の追求から様々な遍歴を辿ってきた建築の世界。

3.11以降、その価値観は大きく揺さぶられることとなりました。

数十年・数百年に一度という希有な時間を生きている私たちは、今こそ「環境(地球)との共生」を問い直さなければならないと痛感しています。「どう建てるか・どう住むか」の前に、私たち一人ひとりが「どう生きるのか」を突きつけられているのだとも思います。

本講座では、「地球環境と住」をテーマに、それぞれのフィールドで早くから精力的に活動されてきたお二人を講師に招き、複眼的な視点で貴重なお話をお聞きしたいと考えています。

建築に携わる方はもちろん、一般市民の皆様にも多数ご参加いただければ幸いです。

3月15日(土)

会場:四国大学交流プラザ 5階
フォーラムホール 徳島市寺島本町2丁目35-8

入場無料

12:30 受付・開場
13:15 谷崎テトラ氏講演
14:40 新居照和氏講演
16:05 パネルディスカッション
17:00 終了予定



「丈六の家」設計:新居照和(新居建築研究所) JIA環境建築賞 第13回 2012年度 住宅部門 優秀賞(写真:北田英治)



■谷崎テトラ Tetra Tanizaki

1964年静岡生まれ。多数のTV、ラジオ番組、出版を企画・構成するかたわら、環境、社会貢献、ソーシャルメディアのハブとして活動。新しい価値観(パラダイムシフト)や、持続可能な社会への転換(ワールドシフト)の発信者&コーディネーターとして活動中。また小説、アート、音楽などの表現活動にも積極的に、小説「グラウンディングミュージック」は、サイケデリックノベルとして話題に。世界の聖地を巡りフィールドレコーディングした音楽作品やピアノ曲など多数リリースしている。

愛知県立芸術大学非常勤講師。
一般社団法人ワールドシフトネットワーク代表理事。
地球サミット2012 Japan副代表。
クラウド・ガバメント・ラボ 研究員。DPIab 研究員。



■新居照和 Terukazu Nii

1954年徳島生まれ。建築家、一級建築士。
関西大学大学院修了、'79-'86年インド留学、建築家B.V.ドーン、画家P.C.サグラの下で学ぶ。
東京の建築設計事務所、沖縄の末吉栄三計画研究室を経て、'91年ヴァサンティ・メノンと郷里、徳島で新居建築研究所を開設、現在に至る。人と自然との豊かな循環関係を再構築する空間を目指して、地域に根ざした新しい建築の可能性を模索する。
昨年、アジア18カ国の建築家協会が加盟するアジア建築評議会Green & Sustainable Architecture委員会に日本代表として参加する。
日本建築学会2012年度作品選集、住宅生産連合会「環境に配慮した我が家」入賞ほか。
四国大学、阿南高専非常勤講師。